

米谷出張所だより

米谷出張所は、岩手県境から分流施設上流までの北上川を管理しています。
ここでは、出張所管内での様々な活動をお知らせいたします。



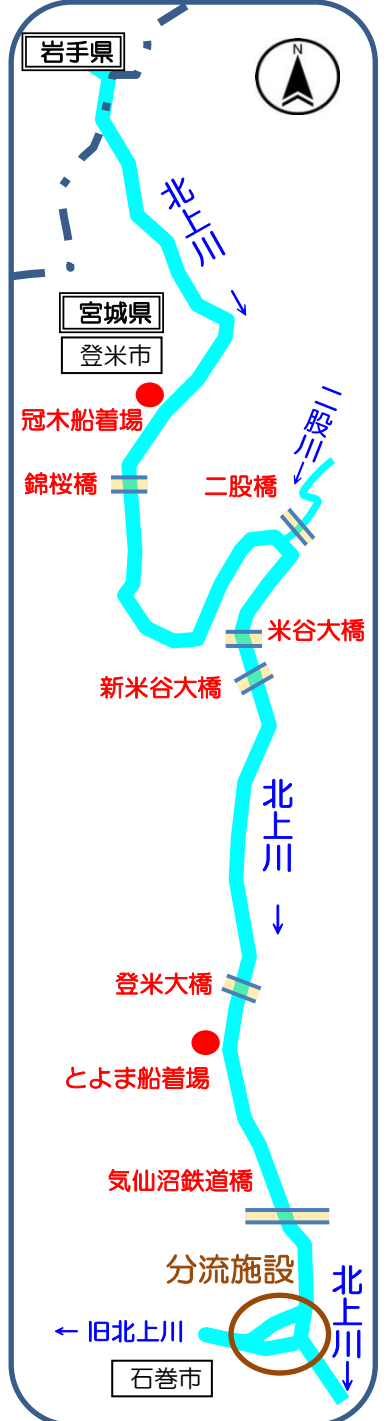
～洪水が心配される時期（7月～9月）に備え～

北上川に架かる橋梁の合同点検を実施しています

異状なし！



米谷出張所 管内図



二股橋 施設管理者：登米市



登米大橋 施設管理者：宮城県

～ ほかにも、錦桜橋・米谷大橋（施設管理者：宮城県）の点検を行いました ～



堤防の草刈り作業が始まりました

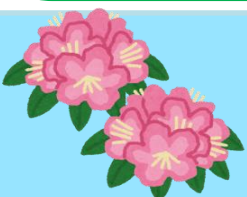


米谷出張所管内では、堤防の点検や保全のため、毎年、草刈り（堤防除草）を行っています。今年度は1回目を5月はじめから実施しています。安全第一で実施いたしますので、北上川沿いにお住まいの方には、作業へのご理解とご協力をお願いいたします。



作業の様子：斜面でもぐんぐん刈り取れるハンドガイド式草刈機

作業中は、のぼり旗を立てお知らせするので、できるだけ近づかないようにお願いします。
道路近くの作業では、交通誘導により安全確保しているので、ご協力のほどお願いします。



大雨による浸水被害を軽減するため 排水ポンプ車とパッケージポンプの 排水訓練を実施しました

北上川下流河川事務所では、洪水時の内水（※）を排除するため、毎年洪水が心配される時期（7月～9月）を前に、配備されているポンプ車の排水訓練を実施しています。

米谷出張所管内では、5月21日（火）冠木船着場（中田町上沼地内）において、排水ポンプ車、5月23日（木）とよま船着場（登米町寺池地内）において、パッケージポンプの排水訓練を行い、洪水時に迅速な対応が行えるよう操作手順等を確認しました。



ホースを延ばし、接続していきます



船着場を堤防に見たてて訓練



クレーンでホースをゆっくりと降ろしていきます



排水ポンプ車：豪雨による河川の氾濫や道路冠水の現場へ迅速に駆けつけ排水作業を行う車両。毎分30m³の排水が可能で、25mプールの水を10分で排水できます。

照明車：夜間でも復旧作業が出来るように支援する車両。地上10mから広範囲を照らすことができます。照明車の真下では新聞も読める明るさで、2台あると草野球もできる明るさに☆



（※）内水とは・・・堤防の内側（住宅地側）に降った雨水が側溝や排水路、下水道などからあふれた水のこと。

